

## 2016年度第3回材料研究会のご案内

各種高温超伝導線材料はもとより、超伝導コイル機器、さらにその利用方法として磁気分離をはじめとする「研究の出口」を視野に入れた研究・開発も進展してきました。2027年には超伝導のあらたな実用用途であるリニア中央新幹線開業をひかえています。また、超伝導以外でも、水素自動車など、低温技術を必要とする研究開発がより具体的な形になりつつあります。この様な状況において、今後は超伝導コイル等を脇で支える周辺材料も含めた研究開発が重要になると予想されます。本研究会で、我々は、こういった、いわば「低温工学のわき役」に着目し、まずは絶縁支持材等として低温工学分野でなじみがある繊維強化複合材料(FRP)を構成する繊維や樹脂の特性について、最近の研究動向を理解し、「より有効なわき役」を見出し、使いこなすためのきっかけにしたいと思います。

**テーマ： 先進複合材料・それを構成する繊維・高分子材料の機能**

**日時：**2016年11月11日(金) 13:30~17:30

**会場：**富山県立大学L205会議室(〒939-0398 富山県射水市 黒河5180)

交通アクセス: あいの風とやま鉄道小杉駅南口から徒歩20分、又は射水市コミュニティーバス[14番 小杉駅・太閤山線]に乘車、約6分。小杉ICから車で約5分。(http://www.pu-toyama.ac.jp/access\_map/)

### プログラム：

#### ■11/11(金) 講演

- |             |                                 |                |
|-------------|---------------------------------|----------------|
| 13:30~13:40 | 開会の挨拶                           | 材料研究会委員長       |
| 13:40~14:20 | 複合材料の立場から見た超伝導線材の機械特性           | 小黒 英俊 (東海大学)   |
| 14:20~15:00 | 繊維工学を利用した高力学特性・多機能性な先進複合材料の開発   | 鮎 力民 (信州大学)    |
| 15:00~15:10 | 休憩                              |                |
| 15:10~15:50 | パラ系アラミドエアロゲル繊維の調製               | 廣垣 和正 (福井大学)   |
| 15:50~16:30 | 有機高分子繊維の熱物性と構造                  | 山中 淳彦 (名古屋大学)  |
| 16:30~17:20 | 炭素ナノ繊維/ジシクロペンタジエン樹脂複合材料の極低温力学特性 | 真田 和昭 (富山県立大学) |
| 17:20~17:30 | 閉会の挨拶                           | 材料研究会委員        |
- 18:00~ 懇親会(六角堂) (会費：5000円程度)

**参加費(資料代)：**2,000円

**オーガナイザー：**山中淳彦(名古屋大学)、船木 修平(島根大学)

**申込方法：**参加を希望される方は、氏名、所属、懇親会参加の有無を添えて、10月20日(木)までにE-mailで下記へお申し込みください

**申込・問い合わせ先：**山中淳彦(名古屋大学)

E-mail: yamanaka@ncc.engg.nagoya-u.ac.jp, TEL/FAX: 052-789-2562